7月14日 木曜日 13日発行 昭和30年(西暦1955年)
発行所 内外タイムス社 東京都中央区銀座3の5
内外タイムス THE NAIGAI TIMES
第3156号

天気予報 [illegible]

ソ連ドイツ問題で声明
統一を強く支持
全欧安保機構を提案

【ロンドン十二日発ロイター=共同】十二日のモスクワ放送によれば、ソ連のタス通信は十二日ドイツ問題、欧州安全保障問題などにかんするソ連の態度を明らかにするつぎのような声明を発表した。

[illegible] ソ連は統一ドイツの潜在力を恐れるあまり、ドイツ統一に反対しているとの見方は全く誤っている。第二次大戦ではソ連は独力でドイツを破ることができた。ところが今日ではソ連は当時よりもっと強力になっているのだから統一ドイツの軍事経済力を恐れる理由のあろうはずはない。ソ連はドイツ統一を達成する政策をいまでも支持している。新しい戦争が起れば空前の、そして膨大な人的犠牲と物的破壊をもたらすだろう。原水爆、誘導弾その他の大量破壊兵器が現われた今日、戦争に参加した国は一国たりとも多大な破壊を免れることはできない。しかも新しい戦争にたいする最大の危機はドイツをめぐる問題について生ずることは疑いない。したがってドイツ問題の解決は欧州全体の安全保障と固く結びついている。現在もしドイツ統一について直ちに意見の一致をみることが不可能ならば、一歩一歩国際緊張を緩和することによって安全保障問題について解決策を見出すことが必要だ。このような安全保障は社会的、政治的相違にかかわりなく、すべての欧州諸国が参加する全欧州安全保障機構の組立によって完全に満たされるだろう。この機構には東西両独が参加できるが、まず両独の親和はドイツ統一を促進するために必要不可欠である。

日本などの国連加盟
米下院外交委が決議

【ワシントン十二日発AP=共同】[illegible]

加瀬大使、ロッジ米代表を訪問

【ニューヨーク十二日発AP=共同】加瀬国連大使は十二日ロッジ米国連首席代表を儀礼的に訪問した。ロッジ代表はそのさい「米国は日本の国連正式加盟を希望している」と述べた。


衆院法務委公聴会の委員

民間が自発的推進
首相了承 新生活運動の大綱

十二日午前十時音羽の首相を訪ね、十二日の[illegible]に関する政府・党連絡について、民間の自発的で推進する方針であることに了承を得た。これによって民間へ呼びかける範囲を具体的に進めることになった。

なお松村文相はこの会見で米の統制撤廃について「統制を廃止すると消費者米価の高騰を招き、外米輸入など米価調整のために多額の財政負担が必要となる。また労働賃金、生産コストの上昇をきたすので、民生安定を公約とする鳩山内閣としては統制は撤廃すべきでない」との意見を述べた。

重要法案の審議見通し

根本官房長官は十三日午前の記者会見で法案審議の見通しについて次のように語った。

一、国防会議構成法案はいま自由党と折衝中で、問題になっている民間人の数については政府としては相当幅をもって考えているので、民自間の話合いがつき必ず成立できる見通しだ。

一、衆院内閣委で問題となっている防衛六ヵ年計画は政府になんら計画がないので、いくら野党の要求があっても出せない。

一、予算関係法案の審議は遅れているが、自由党が成立に協力すると両党総裁会談で約束しているのだから、若干の修正はあっても成立できると考えている。

☆…★勢揃いした世界美人…★紐育でトレーニング…★

ドガの「踊り子」を思わせるようなピチピチした美人の陳列ですがこれは油絵ではありません。このほど十六日からアメリカ西海岸のロング・ビーチで開かれる「ミス・ユニバース・コンテスト」に出場する各国の代表美人が、ニューヨークのサヴオイ・プラーザでちょっとトレーニング?したところですと【UPサン=共同電送】



財界春秋
財界人と女優 三鬼陽之助

私の老記者としての記憶に誤りなければ、今から二十数年前、当時、白木屋に大村二代目社長の下で専務として、日常の業務一切を切回していた陸軍少佐あがりの山田忍三（現某ミシン会社社長）が、来訪の経済雑誌記者をとらえて「水谷八重子という女優は、チャッカリしているネ、俺は一夜彼女を呼んで遊んだのだが、その代償として相手もあろうに三越のツケを俺のところに回してきた」と、なかば得意げにしゃべったことがある。山田は、いわゆる飛将軍で、目的のためにはウソも、ホラも平気でいう男だから、右の話は恐らくデタラメであろうが、当時純潔な若い血潮をもっていた筆者は、あこがれの美人女優が、軍人上がりのヒヒ専務に食われる図を想像、なかば憤慨、なかば羨望の感にたえなかったものである。

当時、映画界は松竹、日活、それに新興キネマとか中小のプロダクションがあったが、今日のように銀行の信用がなく、日歩二十銭、五十銭の高利を借りていた。松竹には町田唯介という根津傘下の男が専務として金融部面を担当していたが、あのソロバン高い根津二代目が、不安定な松竹に金を貸し、重役を送っているのは、別に野心があるからだと、噂されたものである。金利以上の恩恵に浴したというのだ。その日になると、根津は青山の自邸の湯にはいり一時間近くも膚をみがき、ありもしない頭髪を何十遍もわけて出かけるのだが、ある日、湯に入っている最中、約束の女優から電話がかかると、興奮して真ッ裸で電話口に飛び出したとか、とにかく、面白おかしく取沙汰されたものである。

日活二十五年史を読むと、やはり昭和十年―十二年の日活危機の当時、千葉銀行頭取の古荘四郎彦が堀久作の苦境を救ったという数々の美談、秘話が書かれてある。しかし、筆者らは、古荘が日活の堀久作に惚れて深入りすればするほど、古荘は堀から日活の沢村貞子その他のスターを世話されて、ぬきさしならなくなったのだと、デマられたものである。堀とライバルだった波多野敬三は、終戦間もなく松竹重役の現職で死んだが、当時、三十歳前の若い筆者に、さも昨日、その取引き光景を見てきたように語って、敵ガイ心をそそったものである。一方日活側からも、当時華やかだった川田芳子という女優と城戸専務とあやしいと、逆襲していた。

今日、東宝の小林一三[illegible]八十の坂を越したから例[illegible]て、松竹の城戸四郎、日[illegible]久作、東映の大川博、大[illegible]田雅一、新東宝の服部知[illegible]れら社長連は、いずれも[illegible]の乗りきった働き盛りで[illegible]何れも一癖も二癖もある[illegible]ある。この五人のなかには[illegible]「千人斬り」を終生の念[illegible]ている社長もいる。しか[illegible]時に彼らは誰よりもライ[illegible]識が強く、他社をおしの[illegible]社の繁栄を唯一無二に念[illegible]いる。これあるが故に、[illegible]くも自社の商品スターを[illegible]ど、およそソロバン外れ[illegible]な芸当はしない筈である。

教員や警官上りも
売春処罰法案の背景 ―2―
意外な赤線業者の前歴

業者の巻(下)

○…赤線業者の前歴を調べると"あのひとが…"と驚くことが多い。まず亀戸の鈴木明氏は師範学校出の教育家、小学校の教員をしたこともあり、若い頃には社会主義にかぶれたこともある。それがどうして反社会的ともいわれるこの商売に足を突っ込んだのか? 鈴木氏は「若い頃は誰でも一応社会主義にかぶれるものだ。しかしソ連や中共の革命をみても結局一部の特権階級だけが甘いシルを吸い国民大衆はいつも犠牲にされている。革命とはこういうものだと気付くと、社会主義なんて全くバカバカしい」と転向理由の一端をのぞかせたが、赤線業者になった動機については多くを語らない。七日の衆院法務委の公聴会で古屋貞雄氏(左社)が「もし鈴木さんのお嬢さんが売春婦になるといったらあなたはどうするか」と質問したのに対し鈴木氏は憤然として「そんな質問には答えられない。しかし娘が売春婦になるかどうかは娘の自由意思だ」と答え、さらに「われわれ赤線業者は国家がなし得ない貧乏な転落女性の救済を国家に代って行っている」と一席ブッた。

○…亀有特飲店組合長の山口富三郎氏は柔道五段の猛者で元某政党の院外団員、武蔵新田組合長の長谷川康氏は銀行家、九州連合会長の石橋幸八氏は現福岡市議会議長、一宮市花園組合長森下賢一氏は元警官、千住特飲組合長の市川忠吉氏は業界紙記者で遊廓の娘と結婚して店を持ち、洲崎組合長の福沢栄吉氏は元区議で材木問屋上りだ。変り種として神奈川県組合会長の雨宮嘉氏は「国風会」の元締めで詩吟の達人でラジオ放送にも何回か出たり、渡米もしている。また作家の近橋太郎氏も吉原に店をもっている。古いところでは吉原"角海老"の故遊藤千元氏は元政友会代議士として国会で鳴らしたこともあるが、現在は孫が経営している。また品川の須藤右衛門氏は幼稚園を副業として経営し、九州、福岡の池見隆二郎氏の息子は戦後一回代議士に出たこともある。先般の地方選挙で赤線業者で県会議員になった者は全国で十名、市会議員は百名に及んでいるが、このほか業者でPTA会長、防犯協力会長、公安委員を勤めている者も少くない。また警官、公務員、教員を前歴に持つ業者も相当あるようだ。

○…"売春婦を食いものにしている"といわれる業者の儲けはどうか? 前記の鈴木氏の説明によると「玉代は女に四分、業者が六分だが、業者はこの中から税金、女の食費、その他諸経費を差引くと二割の利益にしかならない」といっている。ところで女一人当りの収入平均は月に十万位だから、五人の女を抱えていれば鈴木氏の計算に従っても月に十万円は懐にころげこんでくる勘定になる。だから赤線業者の納める税金も全国で年に二百億円にも達している。

○…さて業者はこの法案が成立した場合、身のふりかたをどう考えているのか? 吉原のある業者は「転業する者もあるだろうが大部分は地下にもぐって営業を続けるだろう、アパートや旅館に切換えるものも出てくるでしょう」と別にあわてている様子もみえない。というのも彼等は"この法案は成立しない"とタカをくくっているからである。しかし地方毎に土地出身の代議士を通じて法案成立を阻止する運動を着々進めているようだ。"闘争本部"の台所は各地からの集金がはかどらないため相当苦しいらしい。九日の衆院法務委で猪俣浩三氏(左社)はこの点をとり上げ「業者から政界に相当の金がバラまかれているというウワサがある」と釘をさしたが、花村法相は「そんな事実は知らないが、もしあれば断固処罰する」と答え、世耕委員長が逆に「もし事実なら当委員会の名誉に関するから具体的に説明せよ」と切り込まれ、猪俣氏が「別に根拠があっていったわけではないから悪しからず…」と釈明する一幕もあった。

粋人辞事



望遠鏡奇談

僕が古今東西の望遠鏡を集めていることは、知る人ぞ知るであろうが、去年の春は非常な傑作を入手した。それは芸州浅野藩が、文政六年に用いていた大天体望遠鏡で、高さ七尺、六寸角の二千貫もあるケヤキ台の上に、直径五寸、長さ一丈二尺に伸びる筒が付いていて、上下左右自在に曲がる仕掛けになっていて、倍率は百倍位のものだ。

「これは現存徳川時代のもので、最大最古といえよう。レンズは舶載したもので英国製かと思われる。浅野藩で有名な天文暦学者麻田剛立の設計で作られたもので、現に広島図書館には、この剛立の設計図だけは存在している筈だ」とは朝日奈博士の談。

これは東京の浅野家が、昭和九年頃ガラクタを整理した時道具屋の市に出たもので、それを本郷の羽黒洞主人が落札し、さらに僕の友人中村竹司君が四百円程で買ったというわけ。

ところが去年久し振りで、中村君に会ったところ「あの望遠鏡、場所塞ぎで困っているから、薪代りに風呂にでもたこうかと思っている」という。「も、もったいない。そんなら僕の所にあるもので、ダンナの欲しいものととっ替えよう」そこで話が決まって、僕の手に入ったものだ。「そんなものがうちにあったとはちっとも知らなかった」とは現主浅野国立博物館長の談。

さて、その次に僕の所にある望遠鏡の珍品といえば「隠密とうめがね」であろう。これは徳川時代の隠密が持っていたといわれているもので、一見脇差と見え、その中に十五倍程の眼鏡の筒がしつらえてある。のぞく時は上下の蓋を抜けばよろしい。

僕も今まで、ステッキの握りが三倍位の小型望遠鏡になっているのなど、二、三入手したり、昔の印籠の中に入っているのなどはあるが、脇差にしつらえたとうめがねは、他では見たことも聞いたこともない珍種である。

このめがねを持参におよんで、かつて風流クラブの座談会に出た時、柄に兎の目抜がついていたのを福田保ちゃんが見つけ、夢声老と共に「この兎の目抜はどうして付いているんだ」と訊くから「十二支の卯（兎）から始めて十番目まで数えて見給え、卯から辰巳午未申酉戌亥子、そうら十目がねに当るだろう、だからこの中身はとうめがねだという判じ物になってるんだ。僕が十日も考えて解いたんだ」というと二人は大感服。

「偉かったね、昔の人は」

「昔の人も偉かったが、この判じ物を解いたダンナも偉いよ」

「十目が子とは考えたね。偉いもんだね」

二人をはじめ、他の面々もしきりに感心すること二、三分間。その中に次第に保ちゃんの顔が疑いの表情に変ってきた。

「徳川さん、これはどうもダンナが考えたにしてはうま過ぎるね」

「わしもさっきからどうも少々怪しいと見ていたんだ」

「ダンナ、正直に白状し給え。この十目が子って、ほんとうに君が考えついたのかね」

「そういわれれば致し方がないから種を明かそう。元来この柄には何んにも付いていなかったんだ。ところが、ある時、柏崎の黒船館吉田正太郎邸に行くと、慶喜院様ご愛用という一間張の長さ一間余に伸びるとうめがねがあった。そのめがねの入っている袋に〇の中にうの字が縫い取ってあるんだ、そこで僕がそのいわれをきくと、今の十目が子だと判った。

東京へ帰って来て、何気なくパリで集めてきた刀剣の目抜きなどを見ていると、フト兎の目抜が一組（二つ）見付かった。しめたッ、これこそしめこの兎だとばかり、早速それを脱して、この隠密とうめがねの柄にもってきて、ニカワでくっ付けたというわけさ」

ここで一同が大爆笑となり、たちまちこのめがねが有名になって、参謀本部作戦部からさえ借りに来たという物語はいずれまたの機会に。



石黒敬七

日ソ交渉、保守合同を妨げる
松野氏帰省談

【熊本発】自由党の松野鶴平氏は十二日午後熊本駅着帰省したが、宿舎で次のように語った。

保守合同の動きは日々進んでいる。日ソ交渉は確かに合同への障壁となっており、交渉の責任を民主党と一緒に負うことはしないだろう。この問題に何らかの目途がつけば合同も容易になるだろう。

ソ連共産党中央委開く

【ロンドン十二日発AP=共同】十二日のモスクワ放送によれば、さる四日から十二日にかけてソ連共産党中央委員会が開かれ、フルシチョフ党第一書記のソ連・ユーゴ会談にかんする報告、ブルガーニン首相の重工業および農業の発展にかんする報告を聴取したのちこれにかんする決議を採択した。これら決議の内容は近く発表されるものとみられる。同委員会はさらに第二十回共産党大会招集にかんする報告を検討した。

（注）第十九回共産党大会は一九五二年十月開かれた。

市況
特定株軒並崩る

手掛り皆無のおりから大証券買も一段と消極化したため、全般は無気力のうちにも小口の売物が見られて市況は幾分弱含みの場面に推移した。特定株は朝方気乗薄の保合商状にあったが、引け際三菱地所がマバラの売物を浴びて十一円方下放なれたのをきっかけに軒並一―六円安と崩れ、これにつれて全般も気重くなり精工、洋ベアが新安値に五、六円方続落したほか化学石油株の一部にも戻り売をさそって全般に三円内外引き緩むものが多かった。

▽安い株＝菱地所十一円、三越、精工、日炭六円、洋ベア、ガス化、三井不五円、横浜ゴム四円

東京株式仲値
(新株落△配当落 13日前場終値)

特定銘柄							
東海上	249	信越化	78	倉レ	94	小西六	117
郵船	―	東高圧	126	旭化成	343	カボン	47
新三菱	―	昭電工	88	山陽べ	103	三井物	137
日清紡	261	日本曹	77	日本べ	98	第一物	96
味の素	270	旭電化	71	国策べ	107	白木屋	260
三越	256	三菱造	82	東北べ	120	高島屋	81
三菱地	472	三井造	117	大東紡	97	日活	71
平和不	175	三菱重	61	高硝	46	松竹	203
三井金	110	石川重	91	三井石	49	東宝	1350
三菱金	84	精工	117	飯野海	45	大映	180
日鉱	79	東芝べ	99	西武	―	日本粉	130
住友金	91	日立造	49	藤田興	211	日清粉	160
三菱鉱	40	浦賀	47	東京ガ	65	日本ビ	152
古河鉱	60	日平	20	東電	477	朝日ビ	172
同和鉱	113	古河電	68	日銀	―	キリン	192
住友炭	52	日立製	70	東銀	72	宝酒造	92
三井山	54	東芝	67	三井銀	69	台糖	228
北海炭	49	三菱電	77	富士銀	87	明糖	120
東邦亜	64	小松	50	日証金	83	明菓糖	134
帝石	76	日本光	133	安田火	107	野田醤	190
日石	99	キヤノ	143	大正海	89	森永	283
昭和石	106	東京光	36	住友海	79	明菓	184
東燃	116	東洋紡	―	千代田	74	日水産	81
三菱石	126	鐘紡	115	鋼管	70	昭和産	102
大協石	120	富士紡	110	日製鋼	64	東洋製	67
日東化	77	大日紡	84	八幡鉄	50	合同酒	111
日産化	77	日東紡	58	富士鉄	48	三楽	91
三菱化	105	片倉	36	神戸鋼	53	大阪糖	149
三井化	116	東邦レ	101	日特鋼	115	王子紙	217
協和醗	113	帝麻	52	日軽金	182	十条紙	227
東合成	119	中繊	51	日金工	60	本州紙	87
三共薬	145	帝人	134	日セメ	130	三菱紙	―
		東洋レ	176	磐城セ	234	北越紙	54
		三菱レ	128	小野田	79	三井不	773
				横浜ゴ	146	三井倉	72
				旭硝子	143	渋沢倉	77
				富士写	128	東洋埠	[illegible]

参院本会議

十二日の参院本会議は午前十一時三十三分開会、公正取引委員会委員に芦野弘氏を任命することに同意。

一、在外公館等借入金整理準備審査会法の一部を改正する法律案を可決、成立。

一、財団法人日本海員会館に対する国有財産の譲与に関する法律案　一、開拓者資金融通特別改定法の一部を改正する法律案　一、国有財産特別措置法を改正する法律案など七件を可決承認し正午過ぎ散会。

ギ大将、杉原長官訪問 来日中のフランス軍参謀総長会議議長ギヨーム大将は十三日午前九時越中島の防衛庁に杉原長官を訪問、懇談した。

日本関係五千五百万ドル
米、軍事建設費

【ワシントン十二日発UP=共同】米下院歳出委員会は十二日、七月一日に始まった一九五六会計年度の軍事建設計画支出法案として十四億二百二十二万九千ドルを承認した。これは政府要請額より七千七百六十七万一千ドル少ない。このうち日本関係は五千五百六十八万四千七百ドルである。

ないがい川柳 吉村司選



セーラーを呪いだ浴衣の見違える　野田 川鍋一郎
胸を出しそれでも足りず横が裂け　文京 木村いつ秋
勤先はつきりしない赤い爪　川崎 小宮せいじ
アルバイト昔で言えば立志伝　千代田 南渡波
バンガロー静かになると夜が明ける　板橋 卯伊代
風鈴は去年と同じ釘で鳴り　荒川 松永眞
【賞】行水が男であった咳払い　横浜 渡辺夢生

内外抄

◇四巨頭会談に日本からメッセージを送ろうと社会党、際物やと申しては失礼かね。

◇片仮名も一年生から習わせたいとの審議会答申はもっとも。片仮名も読めぬ生徒ではねえ。

◇公約の「新生活運動」をヒマを見てそろそろ持出して来た。こんなのに物になったためしなし。

◇捕まえられた銀座雑貨商殺しの容疑者はどうやらホシ。これで銀座が明るくなった気持。

◇きようお盆の入り。平常生仏ばかり拝んでいる連中も死んだ仏をねんごろに供養せよ。

青春無宿 (65)

大林清 作
下高原健二 画

女の危機(五)

菅野が運転手に、料金の交渉をしている間に、タクシーはネオンの海をくぐり抜けて、まっしぐらに品川方面へむかった。

菅野は熱海まで三千円で行けといい、運転手は五千円以下にはまからないという。百万の札束で革鞄をふくらませていた菅野が、わずか二千円の差にこだわって、あくまでもねばるのだった。

「いいじゃないの五千円で、足りない分はあたしが払ってあげるわよ」

どこ吹く風かと聞いていた真弓が、とうとうしびれを切らしたように口を挾んだ。

「よござんす、むこうへ行ってからのことにしましょう」

運転手も面倒臭くなったらしい。

光代はそんな問答を、上の空で聞いていた。真弓がいっしょに乗ってくれたことに、多少ホッとはしたものの、まだ熱海まで行ってしまう気にはなっていなかった。真弓も店から送って出たままの姿だから、ハンドバッグすら持っていない。何とか途中で舞いもどる胸算用ではないかとも思えるのだ。

車が第二京浜国道へ出る頃から菅野はいねむりをはじめた。

タクシーのスピード・メーターは、五十粁から六十粁のあたりに針をふるわせている。カーブへかかるごとに、菅野は巨体を傾けて来て、まるでわざとそうするかのように、光代を座席の片隅へ押しつけた。

六郷あたりと思われる長い橋を渡った時、光代の膝へ菅野の手が這いよった。

光代は全身を総毛立たせて、膝のむきを変えようとしたが、菅野はいねむりをつづける風を装いながら、脚の内側へ指先を滑りこませようとした。

危うく声を立てるところだった。が、それよりも前に、真弓の平手が菅野の手の甲へピシリと音を立てた。

「この手いたずらね、ちゃんとお行儀よくなさい!」

菅野はずうずうしく眠った風をしているが、さすがに手だけはひっこめた。

手がいたずらだという巧みなたしなめ方に、真弓の水商売の年期のようなものを光代は感じた。その世界で生きて行くとしたら、やはりこんな風に男をあしらう術を体得することが必要なのだろう。世間の道徳に逆行して、あばずれと呼ばれ、すれっからしとそしられる女になることが、その世界で生きるためのたった一つの武器なのだ。



車は横浜の市街を抜け、柵に塗った夜光塗料が、光る点線となって左右を流れる有料道路を、藤沢に近い松並木へ出て行った。

「おい、まだエントツにしないのか」

菅野がムックリからだを起して、運転手席へ乗り出した。

運転手が聞えないふりをしていると、

「メーターいくら出ている」

「まだ千五百円ぐらいでしょう」

運転手はバック・ミラーの中で苦笑をうかべながら答えた。

「駄目じゃないか、それじゃ約束がちがう」

「いいですよ、旦那の予算で行きますから心配しないで下さい」

「そうはいかん。よし、じゃ江の島へまわろう、行先変更だ。藤沢から江の島へ行く道路へ出てくれ」

「あら、熱海へ行かなかったらママに怒られるわよ」

真弓はそう云ったものの、別に反対もしなかった。



東富士プロレス一本刀土俵入り

[illegible]はこれからの東富士が、日本のプロレスに、黄[illegible]あり、さらにはまた、かつての、恩義を受けた[illegible]もなるものだ。十五年の古巣、相撲界に永遠の[illegible]りを切り落した日に「俺も横綱を張った男だ、[illegible]」と語ったその〝意気地〟とは、そもいかなるも[illegible]二年、さらに数年の後にこそ人々の前にその[illegible]



㊤猛トレーニングする東富士㊦横綱時代の東富士

大人相手に五人抜き!

[illegible]

無理ヘソに拳骨時代

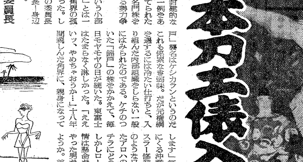
[illegible]

身に沁む〝孤児の味〟

[illegible]

板挟み、苦悩の委員長

[illegible]



プロレス・センターで力道山と練習、さすがのリキさんも「ちょいと重いなァ」

ケチのついた年寄株

[illegible]ない。よい年寄の株は血縁関係に占められる傾[illegible]つまり全然新しいスタ[illegible]門バツ的な〝ビキ〟[illegible]の、外部に知られぬ苦[illegible]にあった。[illegible]東富士は年寄「錦戸」[illegible]友人双見山のもって[illegible]た。金に困った双見山[illegible]れていた株だ。〝質に入[illegible]株〟が果然協会筋から〝物[illegible]つけられた。株をもつ資[illegible]との話合いだけで「錦[illegible]カランというのだ[illegible]趣味。だが元横綱[illegible]たい仕打ちと、入[illegible]をしらない一般[illegible]である。ケチのつ[illegible]株をかかえて、毎[illegible]が続いた。東富士[illegible]しかった。「ええ[illegible]ろうか…」十八年[illegible]に、親身になって[illegible]くれる人は一人もなかった。



42貫が必死の訓練

常夏の国、ハワイの朝はさわやか。ホノルルのあるホテルの前に立った色黒の偉丈夫が二階に向って怒鳴った。

「アズマ、アズマ、さあいこう」

やれやれ、またアノ声がしやがる。眠いし、辛い。寝起きの悪い小学生みたいに、フクレ顔でノッソリ降りてきたこれも大男。しかもアロハにチョンマゲなる珍妙なスタイル。

でも庭に出るとニッコリとして「ヤァ、沖さん、きょうもお願いします」毎朝九時、キチンと迎えにくる沖識名トレーナー指導のレスラー修業がけさもはじまる。絵のようなワイキキの浜辺を、太ったアロハのサムライが走る姿がアチラにどう映ったかは知らない。しかしロードワークの東富士の表情は懸命だった。オレも横綱までやった男だ。オメオメ日本に帰れようか。美しい碧い海さえしばらくは眼に入らなかった。午後は水泳やら、レスの技の練習で、温い力道山の友情や、その力道山を名レスラーに仕上げた沖氏の親切だがはげしい指導を受けた。が、何よりの目的は、アンコ型の四十二貫のタイコ腹を、なんとかレスラー型に改造することだった。思い切り食事も減らした。そして夢中で走った。

なおフンギリつかず

ハワイは刺激のない単調なところ。練習にはよいが、やはりなれぬ人間をホームシックにする。夜、人気とりのため持っていった紋服をたたみながら、フト東富士は涙ぐんだ。二十名近い弟子に親方と立てられた身が、いまは新弟子以上の辛い毎日、しかも自分が果してレスラーになれるやもわからないのに…。なぜ、自分はハワイに渡ってきたんだろうか…。

年寄襲名にケチをつけられ、モヤモヤのあのころ。東富士後援会長の新田新作氏が北陸の旅に誘った。他の興行上の旅だったが、傷心の東としては、親代りの新田氏の好意がいっそう身にしみた。新田氏は日本プロレス協会の会長だし、力道山の後だてである。その旅でプロレス転向について、二人でジックリ話合ったようだった。

東富士はなおフン切りがつかなかった。かつては自分の太刀持ちをした力道山が、柔道の木村を倒してチャンピオンである。元横綱の自分が失敗したら……勝負の世界のキビしさはとうに骨身にしみていたからである。だがまだ三十三歳、角界では「年寄」だが、レスラーならまだまだやれる年だ。

新田新作氏の侠気

「やァ、元気だね、リキさん」

「おう、東関しばらく」

中央区浪花町の力道山道場を訪れた東富士と力道山は親友だ。相撲時代に二人は小岩に住み、夫人同士も仲よし。

レス道場に入って東富士は身のしまる思いをした。ジメジメした角界に反して、何という明朗さ。ここには門バツも血縁もないのだ。いつか東富士はレス道場にしばしば通っていた。横綱をやめてガクンと収入は落ちたが、明治座社長でもある新田氏が明治座の株を五万株もポンと投出してくれた。生活には困らないが、なんとか生甲斐ある第二の人生を歩みたい。普通人の太モモほどある腕にはあり余る力がこもっている。

ハワイ興行師から相撲指導に来てほしいとの話は、彼にとって〝時の氏神〟だった。誰に遠慮もなくチョンマゲのまま、ただレスラー修業に没頭できたから…。

涙ふく東富士夫人

四月十日のレスラー第一戦以来十九勝一敗のハワイ土産もひっさげ、二日、先輩力道山と羽田に着いた東富士の表情は日本晴れ。胸も広く、肉はトレーニング一本で三十五貫に締めて立派なレスラーぶり。誰よりもふみ子夫人は嬉しかった。空港ロビーの陰で、夫の第二の人生のスタート、力道山の友情にソッと彼女は涙をふいていた。

夫人は「いままでは、あの人のこと関取って呼んでたけど、こんどは何て呼んだらいいのかしら…」とぬれた顔で笑ってみせた。

七日、土俵なき異例の断髪式をすませた東富士は、記者に「横綱だったから辛いだろうとよくいわれる。でも何千人に一人といわれる横綱をやった男だ。意気地は人一倍あるつもりだよ」とキッパリいった。そして「行く道がきまればジャーナリストも大切だ。よろしくね」ときた。渡米前、あれほど報道陣をきらったのに、現金なものーといったら「ワッハッハッ」と大きく笑った。〝レスラー誕生〟の明るい笑いだった。

(門　茂男)

艶流世界譚

····(フランス)····

「その子供さんがご主人の子供でないってことを、ご主人に向って告白しなければなりませんね。そうでないと、免罪はできないですよ」結婚後数年経ってから、年下の男との間にできた罪の子のことが気になって、マミュゼットが教会にザンゲをしに行くと、牧師はこのようにいうのです。何も知らない夫にこの真実を知らせたら離婚沙汰になるのがオチなので、彼女はどうしたものかと迷うばかりです。ある日のこと子供がどうしても泣き止まないので、夫のシャルルに頼みました。「あなた。虎の毛皮で変装してあの子をおどかしてちょうだいナ。そうしたらキッと泣き止みますワ」彼が妻にいわれた通りにして部屋に入って行くと、ミュゼットは泣いている息子の前に立ちはだかって叫んだものです「そうら化けものが来た、泣くのはおよし。この子はお前さんの子供でなんか あるもんか、この化けトラ奴!」その日、早速教会に 飛んで行った彼女が、この一石二鳥の計によって罪を許されたことはもちろんです。

モダン歳時記

女流登山家の元祖

一八〇九年七月十四日、欧州アルプスの最高峰モン・ブラン(四八一〇米)は、同山麓シャモイに住むマリア・パラディスという三十歳の女性によって初めて女人登高の記録を作られたのであった。まだヨーロッパでも登山熱がそう高かったわけではないから、その登山も偶然だったが、女性登山史の画期的事件というべきであろう。

マリアは同村の山案内者七人から「これからモン・ブランに登るが一緒にいかないか、女で登った者はないが、お前なら登れそうだ」とからかわれたのに簡単に応じて「じゃあ連れてって!」と出かけたのだった。胸つき八丁でへたばるかと思ったマリアは気息エンエンとしながらも遂に頂上までついた。「景色なんて、とてもノビちゃって目に入らなかったワ!」と後で彼女は正直に語ったが、無事下山をすると彼女の評判は大変なもので、登山客はまずマリアを訪れて、その エーデル ワイズ(深山薄雪草)を買って胸にさしたという。これから約六十年目の一八六五年の同じ日に、イギリス人のウインパーは八回目の登山でやっとかのマッターホルン(四五〇五米)の初登山に成功したのであった。

(鮭)

東海毒婦伝　青とかげ (6)

野沢純　土端一美画

夏夜空 (六)

「何も今更、乳母やの前で、おかくしになる事はございません。云いずらい事も、ありはしません。お小さい時から、乳母やはいつでも、お嬢さまのお味方ではございませんか。それは お嬢さま もよく御存じの筈。さ、さ、そうお解りでしたら、何なりと、心おきなく、お打明けになさって下さいまし。いえ、黙っておいでになりましたとて、このお幾には何もかも、ようく解っておりますよ。お嬢さまの想いの種、悩みのもとは…あの、それ…いつぞや両国の、屋形で見かけた小笠原、三蕃菱の御定紋…」

みなまで云わせず、ぽっ…と耳まで赤くなるのへ、

「で、ござりましょうが、な?」

「……」

「あれ、乳母や…」

答える代りに、吊り忍ー縁端の軒に吊るした風鈴が、いと涼しげに、チリン〳〵と夜風に鳴った。

「ね、おりう様ーそうでごさんしょ?」

突き衿をしな[illegible]わざと砕けた調子で、

「今日も今日とて、[illegible]さんも心配して、わたしにそっと、お訊きなさるから、あらまし仔細はお話ししました。いえ、此処へ来て何も羞かしがる事はございません[illegible]どのみち乳母や一人の知恵では足らず、いずれは事を打明けて、相談をしなければならないお相手ー延千賀師匠も手前と同じ、あなた様にとっては、やはり味方の一人でごさんすよ。その証拠には、かいつまんだ事情を聞いて、すぐにも頷き、

(心当りを、早速捜してみましょう)

と、おっしゃってごさんしたよ」

「え…?」

と思わずかゞやく瞳へ、

「それに、お師匠さんの事ですから、お顔も広いし、お出入り先もずい分と、あちこちおあんなさること。それ故、当ってみようとおっしゃいますし、その早瀬さまとやらいうお名前も、武鑑を開いて調べれば、解るそうでございます」

「武鑑…とはえ?」

「お武家がたの氏素姓から、お役目どころ、禄高身分は申すまでもなく、住居のお屋敷は何処の何町、定紋までが事こまやかに記されてある冊子だそうでございます」

「それを見れば、解るかえ?」

「えゝ〳〵、解りますとも。それこそ暗夜のたなごころーピタリと指すように解る仕組になっております」



「ほんと?」

「何で嘘なぞ申しましょう。万事は手前におまかせなすって下さいまし。草の根分けても、きっと捜し尋ねて御覧に入れます」

と、まるで仇討談義もどきだ。

「尋ね捜したあかつきは、いずれ乳母やが手引をして、きっとお逢わせいたしましょう」

聞くや、おりうは、満面喜色にあふれた形で、眸のいろさえ輝かしく、

「乳母や、お願い! 後生よ、この通りー」

両手を合せて伏し拝むのへ、

「ほほほ…何とまあ現金な。今泣いたからすが、もう笑ろた!」

あすの運勢

＝七月十四日＝　高島象山

▲一月生ー気運向上して努力効を奏し利達あり商人取引円満旅行吉
▲二月生ー物事順調にして[illegible]いが叶い利達あり移転造作は差支なし
▲三月生ー外交不利なり社交は深入りして迷惑を引き起す不和注意
▲四月生ー物事に熱意を以て辛抱強く努力すれば栄昌あり改革は吉
▲五月生ー目前のことに利あり小事は栄え大事大望は破れ易い注意
▲六月生ー物事に動静常ならず彼れよ是れよと気迷い自ら失敗招く
▲七月生ー稼業大事と全力をあげて活動すれば栄達あり移転造作吉
▲八月生ー物事人気もあり信用もありて栄昌あるも新規の事は悪し
▲九月生ー何事も不用意より失敗を招く尚お出先きで間違い有易い
▲十月生ー何事も都合よく順調に進展する他力を信頼すること勿れ
▲十一月生ー漸次好転して[illegible]いが通じ利達あり内外共に和楽ある也
▲十二月生ー外に間違い不安を生じ易く内に不和身内に心配事あり

ラジオとテレビ

13日(水)

	★NHK第1★　590KC	★NHK第2★　690KC	★ラジオ東京★　950KC	★日本文化★　1130KC	★ニッポン★　1310KC
6	00 ❶子供のシンブン❷童謡集　まわり灯ろうほか 25 物語「オテナの塔」	05 英語会話◇きょうの市況 30 三球受信機の組立 40 科学小説「海底一万里」	10 東西こぼれ話　桂小金治 15 スイート・コンサート 25 フアイヴ・ゲーム	00 劇「少年宮本武蔵」 10 劇「すずらん太郎」 25 原信夫とシャープ楽団	00 劇「ポツポちゃん」 20 劇「少年探偵団」 30 歌謡百貨店　三条町子他
7	15 録音ニュース 30 即興劇場　藤倉修一　加藤玉枝　中村紀子子　大塚博　川久保潔	00 名曲鑑賞　ピアノソナタ「熱情」ベートーヴエン作 30 科学の散歩「冷い光」近大教授　中村浩	10 録音ニュース 20 ホームソング　歌・伊藤 30 劇「織田信長」中村錦之助　小林恭治　小池明義他	00 録音ニュース 10 歌の星座　青木はん子 30 ❶落語「涼しい落語」馬風❷漫才　栄竜・万竜	00 ラジオ夕刊(耳の新聞) 20 花のステージ　藤井遼也 30 ものまねノド自慢　金語楼　二葉あき子　鳥倉千代子
8	00 ❶落語「湯屋番」橘家円蔵❷音曲吹寄せ　春風亭枝雀❸落語「たがや」桂三木助	05 きょうの国会から 20 生産性向上運動と日本経済　永野重雄　郷司浩平 40 堤防は出来たけれど	00 劇「珠はくだけず」賀原夏子　北村和夫　中村正他 30 今宵たのしく　越路吹雪　森雅之「愛の讃歌」ほか	00 歌のチャンピオン　関光夫　西村つた江ほか 30 劇「娘ひとり」乙羽信子　信欣三　金子信雄ほか	00 落語「くみたて」円歌 20 お笑い家庭相談所 40 劇「浪花一代男」扇雀　鴈治郎　中村芳子ほか
9	05 ニュース解説　小川和夫 15 ❶交響曲第88番ハイドン作曲❷組曲「ハーリ・ヤーノシユ」コダイ作曲	00 舞台中継「只ほど高いものはない」宮口精二　荒木道子　山岡俊二　道明福子　賀原夏子　有馬昌彦	10 ジヤズ・コンサート　歌　星野みよ子「ラモーナ」他 30 しろうと寄席　牧野周一　木下華声　春風亭柳好	00 好敵手の歌くらべ　三浦洸一　若原一郎　忠石アナ 30 パリ祭によせて「ラビアンローズ」「セシボン他」	00 浪花節「染分手綱」三門博 30 劇「目白三平物語」宇野重吉　小夜福子　下元勉他
10	15 新しい道　青山京子ほか 40 ポケツト浪曲「青蛙堂鬼談・かに」広沢菊春	00 ❶初級解析　佐藤忠❷上級英語　梶木隆一 45 気象通報	05 きょうのニュースから 15 劇「深川の鈴」藤村秀夫 30 シヤンソンの夕べ	00 大学受験夏季実力錬成講座　英文法　黒田巍 30 国語(現代文)長谷川泉	00 劇「南無三宝」本郷秀雄 35 巴里祭特集　対談　藤山勝彦　芦原英了
11	10 国連生活の裏話沢田廉三 20 随筆「夏」三宅周太郎	05 信用保険法の改正点 20 乳幼児の鼠けいヘルニア	10 録音ルポ「世界の屋根を探る—カラコラム探検隊」	00 斬捨ごめん「日本人の勤勉」中島健蔵　大宅壮一他	00 スポーツ・カレンダー 15 話題を追つて「合気道」

テレビ

★NHK★　◆6・00 家なき子　かゝし座◆6・30 建設政策を問う　竹山祐太郎◆7・10 こんにやく問答　夢声・金語楼◆7・30 大阪千一夜「太々講」中村鴈仙ほか◆8・00 三つの歌◆8・30 シヨウ「メイ探偵フランキー」

★NTV★　◆6・00 世界ニュース◆6・15 漫画「狐のホームラン王」◆6・30 ゼスチユア・クイズ　三木鮎郎　宮城典子◆7・00 国際ニユースほか◆7・30 後楽園球場からプロ野球実況「毎日—南海」越智アナ

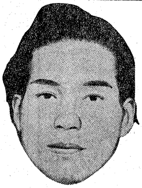
★KR★　◆6・00 マリオネツト「安寿と厨子王」◆9・20 映画「子供は見ている」◆7・00 浅草公園劇場から舞台中継「新釈四谷怪談」不二洋子一座◆9・00 読売TVニュース◆9・10 座談会「夏の犯罪」安達梅蔵　木々高太郎他

あすの番組

NHK第1	NHK第2	ラジオ東京	日本文化	ニッポン
7・45 朝の訪問　加藤五一 8・05 名演奏家の時間 8・30 趣味の手帳伴野文三郎 9・15 トマトの保存法 10・05 けさの話題　小田善一 12・30 コメデイ「朝の笛」	8・00 カリエス友の会を訪ね 8・30 大作曲家の時間 9・00 きょうの学校放送 10・30 夏休みの健康日記 11・15 日本の昔　小沼貴一郎 11・45 名曲ライブラリー	8・20 ラジオ・スケツチ 9・45 食品衛生検査車に乗る 10・10 名作アルバムみづうみ 11・15「うちの宿六」夏川静江 12・15 時計の行方　桃太郎 1・30 その後のボタ山の人々	8・25 おしやべりレデイ 9・30 劇「青春のあるところ」 10・40 劇「君ひとすじに」 11・35 連続劇「東京の人」 12・00 浪曲界　木村松太郎 1・15 落語「出札口」今之輔	8・10 お早ようブーちゃん 9・00 劇「サザエさん」 10・00 やりくりチヨ子さん 11・00 連続劇「悦ちやん」 11・35 歌謡曲　春日八郎集 1・00 連続劇「むかしの歌」

探偵と強殺？ 1人2役の多羅尾伴内
銀座殺人容疑者岩本平の素性
女にかけても凄腕 初対面で泊込みいたずら 徹底した"異常神経"

昨報、銀座の雑貨商雅部友七さん(六五)殺しの容疑者として百二十九日目に逮捕された岩本平(三〇)＝台東区上根岸一一〇渡辺清さん方＝はきょう十三日から鈴木警部係で本格的取調べを開始するが、あくまで自供しない場合は否認のまま身柄を検察庁に送る模様。岩本の経歴は昨報の通りだがプロ・パチンカーからバタ屋、私立探偵とひょう変する"怪紳士"のヴェールをはがして内側から覗いてみよう (H)


銀座殺人容疑者岩本平

岩本が中央区銀座西八の六新幸橋のバタヤ部落に出入りし始めたのは二月初旬だという。彼はここに現れると、きまって同部落岩永やすさん(四六)の許に寝泊りしていた。その岩永さんの話によると初めて岩本がきたのは二月のある雨の降る夜だった。背広の襟を立てながら「僕は私立探偵だが、依頼の事件を調べるにはこんな背広姿ではうまくない、ちょうどあなたの使うジャンパーと地下足袋、それに雨傘を貸してくれ僕は紳士だからその点は安心して下さい」とすまして上り込み「さらに『始発電車まで寝かしてくれ』とその夜は岩永さんの小屋にゴロリ寝ころんだ。ところが岩本は眠ったふりをして彼はあやしげな手をそーっと岩永さんの内股にのばすのできっとなった彼女は「何をなさるの！」とはねつけた。

その後二、三日して再びやってきて、腹が減ったといって残飯の煮込みを遠慮なく食べ、煙草の吸がらをうまそうに吸った。岩永さんが「あなたは紳士だというのにそんなことをするのか」と訊ねたところ、彼は「私立探偵はいろいろなことを修業しなくてはいけない」とチャッ[illegible]いのけ、その後も来る[illegible]さんのところへ泊り、夜[illegible]妙な仕草に及んだという。

また岩本が去る二十八年十二月十二日文京区駒込坂下町一[illegible]パチンコ店で磁石を用い景品[illegible]し窃盗現行犯で駒込署に検挙された際、取調べに当った同署[illegible]任吉田警部補(現防犯主任)[illegible]本は当時、豊島区西巣鴨二[illegible]七五に住んでいた。その前[illegible]芝白金三光町八二に内妻[illegible]

[illegible]

更生施設に80億円
川崎厚相 売春法案審議、連合委で言明

衆院法務、社会労働両委員会では十三日午前十一時から売春等処罰法案を議題として連合審査会を開いた。まず神近市子氏(左社)から提案理由の説明があったのち、中川俊思氏(民主)から提案者および川崎厚相に対して質問を行ったが、川崎厚相は法案成立後の厚生省の対策につぎのように言明した。売春婦は全国で五十万人と推定され、警察庁の推定では年間五万人を送検する見込みなので、この数字を基礎として婦人寮等の更生施設に要する予算は五万人、八十億円を予定している。

3号以上は罰則対象に 妾、オンリーは適用外 神近氏説明

また提案者の神近市子氏は「メカケおよびオンリーは結婚予備行為として罰則の対象外である。しかしA、B、Cというふうに相手を多く持っている場合は当然対象となる。また芸者の場合は芸能人という建前だから芸だけでやってもらいたいが、現実には芸専門の芸者は二割ぐらいで、あとの大部分は売春婦と見なされているからやはり罰則の対象となる」と説明した。

岡本氏らが常任委員 二科会に新機構

鈴木信太郎氏ら三名の脱退で分裂の危機に追いこまれていた二科会は、岡本太郎氏らが中心となって善後策を練っていたが、十二日夜新機構とそれにともなう人事をきめた。これで東郷青児氏は顧問となり、岡本太郎、大沢昌助、寺田竹雄、笠置季男の四氏が常任委員として会の運営にあたることになった。

初の日仏合作映画 準備にア社長ら来日

[illegible]

夏枯れなんぞ吹っ飛ばせ
⑧大道商売

[illegible] それでも、サラリーマンの[illegible]宅などしばしば虚栄夫人がひっかけられている。時価一万[illegible]級のモノが三、四千円で売られる訳はないはずだ。ものの二[illegible]もすれば針が動かなくなるイ[illegible]チキ品の元値はせいぜい千円[illegible]らいのものである。呉服、売[illegible]などにも同じような手口が[illegible]るからご注意のこと。大道でもよく見かけるが、純[illegible]生地など、一巻きの耳の部分[illegible]けが純毛で、あとの九分九厘[illegible]化繊オンリー。これは先日も[illegible]帰った。その上、ゴトバイとい[illegible]て尺をはかる時、ハカリ方を[illegible]まかして売ったりするのもある。

女のサクラも活躍 泣きバイやインチキ露店商

万年筆もあちこちで売っているが、焼残り品だとか、工場がつぶれて退職金代りに貰ったとかいってベソをかいているのを売る泣きバイやサクラのオヤジが助太刀に出る偽パーカー屋などがある。一本五、六千円からするパーカーのニセモノ、おそらく原価で三百円もしまい。外国製のキャンデイ類も、包装も偽造したものと、品名を一、二字まぎらわしく変えたものとがある。むろん中身は全くのニセモノ、あんまり甘くないお話デス。もっとも、立派に店舗を構えていながら、獣肉(?)と称して犬のひき肉を売っている肉屋や、玉割りといって一升ビン十本を十一本にする酒屋もある世の中だから、また何ヲカイワンヤである。

大道では他に、ピンテン、コイト、モヤガエシなどバクチめいたものから、五目並べ、ガマの油や各種の見世物があるが、これらに大体共通しているのはサクラの存在である。築地交叉点近くの商店の主人の話では、「ウチの前に店を出す露店商はサクラが多く、十人たかっている中の八人が仲間だから驚く」と語っている。サクラの中には自分が買いっ振りよく買って隣りの人にすゝめるばかりでなく金がないと立替えてやり、家までついて来て払わせるというシツコイのもある。「戦果」を挙げるのか、女のサクラも大分増えてきた。やはり男は女に弱い。


【写真はおかみさん連の人気を集めている泣きバイ】

パーティ券押売り30万円 マンボ少年グループ挙る

"マンボ熱"に便乗して自分たちの手でパーティ券を作り、まじめな高校生や、中学生、縁日などですれ違った女子高校生、洋裁生などにそのパーティ券を恐喝的に売りつけ、わかっただけでも約三十万円の恐喝、売上げをしていた不良少年グループ三十四名が十三日朝までに代々木署に集団補導された。

調べではこの不良少年グループは中野区鷺ノ宮一の一七四無職古川岩夫(二〇)渋谷区代々木初台町七八八無職大鐘善宗(二〇)の青年二人を混える首謀者八名、押売りグループ二十六名に分れ、去る六月二十四日夜渋谷区幡ケ谷原町の「子育て地蔵」の縁日にきた同町の高校生A君(一八)は「マンボの会合がある、券を買ってくれ」ともちかけ「金がない」と断ると付近の暗がりに連れこみ、待ちうけた十数名の仲間がとりまき、定期券をとりあげ「あした金を持ってこい、持ってこなければ何をするかわからぬ」とおどし、百五十円で券を売りつけたのをはじめ、古川と大鐘は少年三名と共謀、最近のマンボ熱に便乗、五月中旬ごろから三回にわたりそれぞれ百五十円―二百円のパーティ券を三千枚作り、前記手口で押売し、二十五万円を売上げ、新宿のアルサロや青線、赤線で遊興費にあてていた。被害者は約六百名におよび、一度売りつけた相手はリストを作って名前を調べあげ、再び売りつけるという巧妙な手口を使っていた。



迷路ガイド 解答 高橋鉄

問 [illegible]メンは破れたでしょうか。また何ら感じがなく、こうしたことが度重なると将来の家庭生活に影響があるものでしょうか。私はこれで精神的にはヴァージンでなくなったのでしょうか。彼は異常性格者でしょうか。このことがあって以来日夜心配で耐えられません。お導き下さい。（茨城県・K子）

正しい"性知識"を 恋人のいたずらに悩む純情？娘

答 あなたの痛みは局所に裂傷を生じたためかも知れませんが、専門医でないと何ともいえません。ヒーメンはどうかすると裂けるものですが、痛みはどの場所なのか、相手の男性が無理に乱暴したため他の部分が傷ついたのかも知れません。ペッティングは不完全なコイツスですから常習すると害があるはずです。あなたは一度のペッティングで不感症といってますが、速断することはできません。またバージンの件については精神的にバージンであると判断するわけにはいきません。現代人には精神、肉体的バージンはあり得ないともいえるわけで、その意味から若い人にも正しい性知識が必要であるという言葉をあなたにおくります。

毒蛾 被害届出16ヵ所

都内に現われた毒蛾はその後各地で暴れ回り十一日から十二日までに届出た被害者は荒川区南千住一の一〇五大沢茂子さん(三)同幸子ちゃん(六つ)和子ちゃん(三つ)のほか都内十六ヵ所三十五名に上った地区別にみると葛飾区の十一名を筆頭に足立区五名、板橋三名、江東二名、荒川二名、目黒二名でこれで都内の毒蛾による被害者は二十一件、三十五名に上った。

鈍器で殴って強奪

十三日午前零時半ごろ世田谷区世田谷二の三五大和自動車世田谷営業所猪口昇運転手(四三)は目黒区中根町二一先付近から乗せた二十一二歳、白ワイシャツ学生風の男に同町二四六先暗がりでいきなり鈍器様のもので後頭部を殴られ全治二週間の傷を負わされたうえ、現金五千五百円と免許証入りの上衣を強奪されたと碑文谷署に届出た。同署で捜査中。

煉瓦で殴り踏倒し 蒲田に自動車強盗

十三日午前零時半ごろ新宿区花園町一京浜タクシー運転手松岡国男さん(三四)は五反田駅前から乗った二十七、八歳白YシャツGI刈の男に大田区東蒲田一の七先でいきなり煉瓦で頭をなぐられ全治五日間の傷を負わされた上、料金二百七十円を踏み倒されたと蒲田署に届出た。

追突され即死

十三日午前八時五十分ごろ大田区馬込東四の五三先第二京浜国道でモーターバイクを運転中の品川区豊町二の一二九〇土木請負業大塚辰夫さん(三)は後から来た大田区東蒲田四の三三ツバサタクシー運転手浅野良一(三)の車に追突され下じきとなって即死した。池上署の調べでは浅野の居眠り運転。

白痴娘を毒殺 桐生 母親を逮捕

【前橋発】桐生市今泉町六二五日雇人夫岩崎保蔵さん三女光子さん(三〇)は十六日午後九時半ごろ自宅で死亡したが、同市高砂町藤井医師が診断の結果、死因に不審な点があり毒物による他殺の疑いがあると同夜桐生署に連絡。同署で調べたところ光子さんは白痴で日ごろ家人に乱暴を働き手のつけようがなかったので将来を心配した実母まつ(五八)は夫保蔵さんが仕事に出かけた留守、ネコイラズをパンに入れて食べさせたことがわかり同夜まつを殺人容疑で逮捕した。

杉並に農薬服毒自殺

十三日朝三時半ごろ杉並区上高井戸一の二九二農業中村鎌吉さん(四七)が自宅四畳半で農業用薬品を飲み自殺しているのを妻菊江さん(四〇)が発見高井戸署に届出た。同署の調べでは中村さんはさる三月妻に先だたれ前月はじめ後妻にむかえた菊江さんとの間がうまくゆかず神経衰弱にかゝっていたもの。

お盆入り

○…きょう十三日はお盆の入り故人になった肉親の霊を慰めるため"迎火"など精霊迎えの行事が各地で行われる。この一年間に不慮の死をとげた人の内には洞爺丸、紫雲丸の遭難者、相模湖事件の麻布学園中学生、聖母の園の犠牲者、富士山遭難の学生などがいる。

○…九段の靖国神社ではミコさんの手でぼんぼりの用意も終り、午後六時から盆踊り、花火大会などで戦没者の「みたま祭り」を行う。

○…都内の下町や東京近在の農家では仏壇のほこりを払って果物野菜を飾り先祖の霊を慰める家が多く、都内の八百屋の店先では一籠五十、六十円ぐらいの果物が、野菜詰合せがよく売れていた。

○…この日各地の気温は午前中に三十度を突破して例年よりも二、三度高目。都内の各寺院には炎天を冒して花束や線香を片手に汗を流しながらお墓に詣でる人々の姿が目立った。

【写真はお盆を迎えた青山墓地で撮す】

庁内紙の経営者を逮捕へ 都庁汚職 談合の裏で暗躍

都庁汚職を追及中の東京地検特捜部は、十三日朝新宿区愛住町九庁内紙政治新聞経営者野々上武敏氏(四五)を談合容疑で任意出頭を求め取調べているが、夕刻までに逮捕令状を執行するもよう。野々上氏はさきに逮捕された丸和商店社長渡辺哲美氏が都の鉄屑の払下げを受けたさい、ブローカーの西田唯説氏らと共謀、談合に加わり建設局用度課員に働きかけ渡辺にさきに落札させた疑い。なお同氏はさきに逮捕された木村長門氏とともに都庁出入りの業者たちに挨拶させていた庁内紙のボスである。

【後楽園】七月の後楽園競輪は十四日から十九日までの六日間行われる。発走は正午で十一レース。

◇前節＝競輪界に佐藤時代を現出しつつある佐藤和をトップに強い逃げ脚の大山一、マーク巧者の大野柾それに一瞬のダッシュ鋭い遠桂啓らが優勝目指す。江村常、小沢康、新免保、久保照らもなかなかの実力者なのであなどれない。穴は江村常。

◇後節＝千葉で活躍した竹内寮、スピードボーイ相沢昭、健脚野村勝らが優勝候補。最近すっかり調子上った辺節も恐くメンバー如何によっては頭十分。（睡雷京一）

あすのスポーツ △プロ野球 毎日対南海（七時、後楽園）大映対トンボ（七時、駒沢）△庭球 全日本学生選手権（九時、パレスコート）△ボクシング 赤沼対馬場十回戦ほか（六時、田園）林対西村八回戦ほか（六時半、京橋公会堂）△競馬 大井（零時半）

悩殺サービス二重奏 蒲田駅西口「人形の家」

蒲田駅西口パレス座隣りの「人形の家」には、生きている人形が三十人いる。ノラのようにイジメられてはいないから、いとも朗らかで楽しそうだ。ダンスがうまい女性が多いからサービスタイム（五時ー九時）でも狙って五百円でビール二本にお通しつきの特典でたっぷり踊れば安いものだが、十八日までは謝恩期間として別にラッキーサービス券がつく。福引で当れば一等五千円、二等二千円三等一千円、四等男物浴衣一着分等外にも洩れなくナイロン製上物靴下一足進呈というからえらく安いお遊びだ。普通の時間（九時過ぎ）でもビール一本二百円、料理つまみ、飲み物など百円と二百円の均一制だから決して高いとはいえないだろう。同伴で行って二人きりで踊ってもよし、愛嬌のいいミス・人形の家を物色して口説きながら飲んでもいい。眼もアヤなヌードショー、専属のスイングバンドの甘いメロディー。ここの人形達もあなた方次第ではノラに早変りするかも知れぬ。



アベックにも楽しいバー 渋谷駅前「どん底」

渋谷駅前「どん底」の経営者はセンスがいいだけではなく、人間の心の機微によく通じた人に違いない。ほのぼのと暖かく、客の心を包むこの雰囲気はみごとなものだ。渋谷駅前、渋谷食堂の横を入ってつき当り、ゴーリキの「どん底」そのままの渋いバーである。小さいながらも設備や調度は一流で、ボーイさんだけのサービスも清潔そのもの。適度にしぼった照明はロマンチックでさえある。しかも、必ずしも酒を飲まなくてもいい思い遣りのある経営は、若いアベックでも気軽く入れるバーとして推奨に価いしよう。なお50円で明朝5時まで楽しめるのも変っている。池袋西口の「どん底」も姉妹店である。

歌舞伎町 珈琲店写真コンクール 入賞者二十三氏決る

参加353点

月始めに新宿歌舞伎町の珈琲店が集って、趣味と実益を兼ねた珈琲店写真コンクールをやった。東京で始めての試みとあって珈琲マニヤ、写真ファンの人気を呼び締切りの五日迄に集まった作品三百五十三点。小西六技術部や各珈琲店主、材料商など関係者が厳正審査の結果、次のように当選者を決定した。

◇一席 斎藤浅八郎（市川） ◇二席 根岸守聡（杉並）北原次男（中野） ◇三席 県照雄（大田）他四名 ◇佳作 猪島専一（新宿）他十四名＝敬称略＝

参加店❶フレール❷蘭❸もん❹ステージドア❺おらんだ館❻シャトオ❼すずや❽ムウビイ❾ボヌヌール❿エスカール⓫イーワン⓬ヘイボン⓭マリモ◇材料商❶ピンホールカメラ店❷カメラの栗田❸日進堂新宿店❹和光堂カメラ店❺スズキカメラ商会。

（注）当選者への賞品は上記参加店でそれぞれお渡しする由。

続 情炎の千代田城（176）

岩崎栄　寺本忠雄画





天主の怪（九）

闇にジャ香の匂いが強く流れて

「もし！」

「おお！」

「加賀様にござりますか」

「うム、大久保でござる」

「腰をおろ すものが ござりますか」

「ここじゃ。手を……」

双方から、暗中模索の手が四つ絡み合って、

「おお」

「あれ」

そのまましばらくシーンとなって、闇が凝結していた。

加賀様とは、老中大久保加賀守忠増で、公儀お勝手係りをつとめ大奥に絶対の権威を持っている。すべての営繕、用度、給与のこと勘定奉行を直接指揮している人物なのだ。

凝結していた闇に、ナマ温かい空気の揺らぎが起り、膝の台が微かにきしむ音をたて、言葉としては、意味をなさぬ甘い鼻音が、ジャ香と体臭を漂わして動きだした。

「あれ」

かすかな声がきこえる。

「もし」

これも鼻声である。

「ふゝゝゝ」

「お意地のわるい」

「では…」

「あ！ いやでござりまするわいなァ」

暫くして、普通の話し声となり、

「それ故に、いろいろと打つ手を考えて居る」

「のるか、そるかでございますもの」

「お弱いから——そのことだけが……」

「勘付いた様子であるか？」

「さァ——まさかと思いますが……」

「絵島は？」

なんのことか、尻の掴めぬ会話だった。

「万事は、あなたさまをお力に」

「こゝろえて居る。表でそれがし、奥でそなた」

「心は一つでござります」

「体は別々か」

「……」

「これ！」

「存じませぬ」

だしぬけに、泉水の向うのあたりで、

「キャアーッ」

怪しく鋭い叫びだった。

「あれ、こわい」

「雁じゃ。雁が池に降りたのじゃ」

「でも……抱いて！」

また一声、

「キャアーン」

「あれっ」

「狐らしい」

「あっ」

不意に、パッと天地が明るく、ヒシ！と抱きしめ合っている男女のさまをそこに焙り出した。

「火じゃ」

「どう致しましょう」

不思議ともなんとも——天主から火の滝が振り落されているのだった。

大久保加賀守は、呆然と立っている。その胸へ、ゆたかな髷を圧しつけて、取り縋って、初音はただ、ガチガチと体をふるわしている。

不思議な怪火は、夜鳥のように虚空を飛び流れて、あっという間に、大奥は一めんの大火となって来た。

絵島のところでは、それまで火事装束を解かせず、何かを待機していたので、

「それ、みなのもの！ わたくしに続くのじゃ」

絵島が、りん〳〵と号令した。

めっきり客足の落ちた日劇ミュージック・ホール

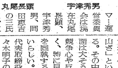
運営委に批判の声

踊り子たちは給与改善を要求

二、三流ものでお茶にごす

興行街はこの暑さに早くも夏枯れの形を呈しているが、ヌード劇場、ストリップ劇場もこの例に洩れず、いずこも不景気風に吹きまくられて、経営担当者は頭を痛めている。かつては百二十㌫から百三十㌫位の大入りを誇った日劇ミュージックホールもこのところ目立って客足が落ちて来た模様で、運営委員会ではその対策に大童となっているが、何故に入りが悪くなって来たか、その結果はどの辺にシワ寄せされているか、その辺のところを探ってみる。

▽…入りの悪くなった最大原因は何よりもひところのような一流芸人が出演しなくなったことだ。運営委員会では「何しろ製作費が大幅に削減されたことが大きい。そのために一流の芸人をしかも長期間にわたって出演して貰うだけの金がない」といっているが、これが悪循環となり、更に入りが悪いから予算を削る。予算を削るから金のかかっていない貧しい舞台が出来てゆく…。何よりも豪華な装置、衣裳と多彩、豊富、しかも一流中の一流を網羅した芸人がここのうりものだっただけに、現在のように舞台にお金をかけず、出演芸人も二流、三流と落すことは、かえって自らの首を締めることになるのではないかというのが関係者の一致した観方だ。



丸尾長顕　宇津秀男

▽…運営委員会は現在丸尾長顕、宇津秀男、岡田恵吉の三氏に、東郷静男氏がラジオ東京テレビ局に転出のあと加藤忠松氏が加わって四名。いずれもかつては宝塚歌劇の作者として盛名を馳せた人々だが、一部の人にいわせると「既にオールド・タイマーの集まりで、宝塚で使えなくなった作者の姥捨山さ」という悪タレ口も出ているらしい。その中この運営委員たちも表面は大そう協力的だが、お互いの競争心や反目は案外根深いらしく、特に目下のところ独自の境地を固執する岡田氏への風当りは強いらしい。一説によれば小林東宝代表取締役も岡田氏を捉えて「代々木明子のようなものを使わなければショウが作れないのか？」といったといわれ、岡田氏が彼のショウに必ず代々木明子を主要な役に起用することに対して批判の声もかなりあるようだ。岡田氏の作品には「いやだ」といって舞台を下りた踊り子もある一面、一部の踊り子には「話のわかるいゝ先生」という評判もあるといったように、外部からは判らぬ複雑なカットウも秘められているという。

▽…この劇場の専属ヌード・ダンサーたちは昨年来「専属ヌード懇談会」という組織を持ち、お互いの親睦を計ったり、病気休演中の仲間を慰問したりしていたが、現在この会の代表として伊吹まり代、奈良あけみ、Rテンプルの三名が丸尾運営委員に対して、公演毎の賞与（大入り手当の意味）の復活を申し入れている。これは同劇場開場以来一公演終る毎に賞与として専属者に給与されていたものだが、そろそろ入りが悪くなって来た昨年末限りで廃止されていたもの。同時に大阪公演（OSミュージックホール出演）の際には、月給の三割増が続けられていたが、これも今年から打切りとなり、東京にいても大阪にいても同額となった。これに代るものとしてこの一月から専属ヌードたちは大巾に増給となったが、これは契約による年一回の増給に当るものにして踊り子たちは この措置を 不満とし、公演毎の賞与及び大阪公演時における三割増しを要求している もの。丸尾委員は「考慮する」と返答したといわれるが、踊り子たちにいわせると「住も食も向う持ちといったって、大阪にいればやっぱり家にいるのと違うからいろいろお金がかゝる。それがわかんないんだからいやになっちゃう」と不満顔。この問題もどう落着くことやら注目されている。



㊤奈良あけみ㊦右から代々木明子、Rテンプル、伊吹まり代

新人山脈

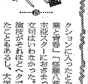


三月、新人会が俳優座劇場でブレヒトの「家庭教師」三幕をやったときに主役の貧乏教師をやったのが彼である。大変素直なクセのない演技で各方面に評判がよかった。新人会が旗挙げ公演をやったのはサルトルの「墓場なき死者」で昨年八月のことレジスタンス劇で若い観客を随分集め成功だったが、そのとき彼は経営担当でプロデューサーだった しかし役者がやりたくて東京歯科大学を途中でやめ俳優座の養成所に入った彼としては「客が入れば入るほど、佗びしい気分に襲われたもんですよ」だったそうだ「墓場」も「家庭」も千田是也が演出を担当した。秋十一月の第三回公演、ボルヒェルト作「戸口の外で」も千田がやる予定だ。五つのスタジオ劇団の中でもこうしてじかに千田の指導を受けられる点では新人会が一番恵まれているといえよう。芝居じゃ食えない。だが映画は厚生省製作のヒロポン防止映画に出た位のもの。ラジオも時折。従って生活はというと「女房が〝クイーン・シスターズ〟って、女だけのハワイアン・バンドをやっているんで、食わして貰ってます。ハッハッ」という次第。この辺も恵まれた彼である。現住所＝新宿区神楽坂一の一四。

（立）（岡）（光）

（新劇）

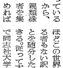
ボクの下積時代（25）



マキノ雅弘の巻

初めからお山の大将

マキノ一家をバックに〝親分〟罷り通る

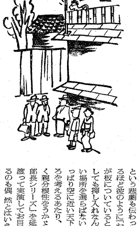


マキノ監督

日本映画の生みの親、牧野省三が親爺なんだからこれくらいの「活動ッ子」はいない。その上マキノ智子、光雄、真三などそれぞれ姉兄弟が全部映画関係の配偶者を持っているから、親類縁者を集めれば製作、監督、脚本からスター、脇役、通行人のハシに至るまで一式揃う仕組みになっている。だから彼ほどこの世界の裏表に通じている者もない訳で、我儘勝手なことを随分したらしいのも想像できる。従って大正十四年、二十歳で同志社大学を途中でやめ、親父がやっているマキノ・プロダクションに入ったとたんに「卒業と青春」「修羅八荒」などで主役スターにおさまっても誰も文句はいわなかった。勿論彼の演技がそれほどヘタではなかったこともあるし、大学出という肩書がその頃のお役者根性には一種特別の威圧を感じさせたものだともいわれている。

ともあれ彼のデビューが颯爽としていたことだけは確かで、その頃ヤアヤアの御用役専門だった杉狂児でさえ「ボンボンらしからざるスターだった」と評している。こうして若き雅弘青年は二年間この俳優生活を送り、スターと御曹司の甘い汁を存分に吸ってますます天下泰平に成長していった。ところが彼、いつかこの生活にもあきてきた。つまり「俳優はいつまでたっても作品の決定権がない。要するに監督の操る人形なんだ。俺ほどの男が人形ではつまらん」てなことで早速親父省三所長のところへ飛んで行った。と、まあこんな具合で彼は昭和二年に監督にあっさり転向したのである。

だから彼には本来の下積み時代なんてものはない。専らスターであり監督なので、いつもお山の大将であったわけだ。この性格はいままで続いており、昭和七年にマキノプロが解散してからも自分で正映マキノプロを創立、作品一本でボシャリ、寛プロをへてマキノトーキーを作ったが、これも僅かな期間で経営不能なんてことを何回もやって来た。監督だけをやっていれば一流中の一流でいられるものを、経営者という昔の夢を追うから借金ができもしたわけだ。下積み時代の苦労を監督になってから味わったということにもなる。



マキノトーキー時代には借金で首が回らなくなり、連日借金取りが来る時間になると屋根裏の物干に上って待避していたなどという悲劇も伝わっている。なるほど彼のように「お山の大将」が板についていると、逃げるにしても押し入れなんてイジマしい場所を選らばないらしい。やっぱり空に近い天下泰平のところを考えるあたり、いまにつゞく親分根性をうかゞえよう。「次郎長シリーズ」を延々三十年に渡って実演してお目にかけているのも偶然とはいえないわけだ。

×　×　×

映画やぶにらみ

高橋貞二が熱演

修禅寺物語＝（松竹）

▽…稀代の面作師夜叉王（坂東簑助）は伊豆修禅寺に流されて来た悲劇の将軍源頼家（高橋貞二）の面（めん）をうつが、何度彫ってもその面に死相が現われ会心の作が得られない。ところがやがて頼家は執権北条時政（東野英治郎）の夜討にあって非業の最後を遂げてしまう。こうした奇しき縁に、気位いの高い夜叉王の娘（淡島千景）の燃えるような情念を絡ませた岡本綺堂の原作。

▽…もともと歌舞伎のために書かれたものだが、八住利雄の脚本は前半に鎌倉幕府内の権力争いや、その道具に使われた尼御台政子（夏川静江）の悩み、娘若狭局（草笛光子）の恋情などを添えて、かいらいにされた将軍頼家の人間的な苦悩を、大変映画的に判りやすく浮彫りにしている。それに色彩化された（伊藤熹朔）豪華な衣裳の美しさも手伝って、まずは眼を楽しませてくれるのに十分だ。高橋貞二は気品もあり貫禄をみせてこの大役を熱演しており、可憐な妹娘になる岸恵子とともに色にのって大変美しくとれている。演出中村登。（静）



【写真はその一場面、㊨高橋貞二㊧草笛光子】

催し

随談「わら合う会」 十八日六時、銀座日本堂ホール、高階滝仙、佐藤喜一郎、長谷川伸、ブリンクリー、早川雪洲、三司忠、佐川久一郎、林家正蔵、三遊亭円歌、内海突破ほか諸氏出席司会金川文楽氏、中央文化協会主催。

五世中村伝九郎三十三回忌法要 来る二十日午後六時から丸ノ内の工業倶楽部で故五世中村伝九郎と同夫人の三十三回忌法要が伝九郎の息子中村芝鶴の手で行われる。中村伝九郎は近世の名優としてうたわれ、また明治四十三年四月、現大谷松竹会長が歌舞伎王国建設の第一歩として新富座を買収するまで同座の座主であった。この法要には、関東大震災に焼失をまぬがれた伝九郎自作の仏像および法華曼茶羅の厨子など遺品も公開される。

歌舞伎トチリばなし

鼻紙

金包みの代りに鼻紙

風に吹かれて舞台をころころ

後見が忘れて多賀之丞大汗

芝居の後見の役割ほど、目立たないながら重要なものはない。天下の名優も後見無しには芝居はさっぱり出来ぬ。後見の上手下手、気転の利く利かぬが舞台に大きな影響を与えるものです。

先代松本幸四郎が確か広島の旅興行で「鈴ヶ森」を出した時の事だ。権八役の高麗蔵（現海老蔵）が急病で倒れたので、急に芝鶴が代役になった。御存じのように、この中で飛脚が持って来る手紙は所謂狂言回し的役割を果す大切なもので、一度飛脚が持って入ってから、後段でこれを焼きすてるときには、別に燃え易いような薄い紙のものに代えて後見が持って出ることになっています。

さて雲助共を追い散らした後で権八と長兵衛のやりとりとなり、幸四郎の長兵衛が「ここになにやら、落ちたる手紙…」とかいって手紙を拾おうとすると落ちている手紙がない。後見がすっかり忘れてしまっていたのです。「しまった」と思ったがそこは海千山千の舞台経験を持つ名優だけあって、少しも騒がずに捨て台詞でつなぎつつあたりを見回すと、この広島の劇場では下座の囃子方が上手にあったのに気がついて、シメたとばかり囃子方の傍に行き、「紙、紙」とささやいて、上手の鼓だたみの中から出してもらったそうです。

ところがトチっている時は仕方のないもので、手紙といえばよかったのを紙といったので、聞いた御囃子方は早速自分のふところ紙を出したわけです。半ピラの懐紙をさも巻紙にかゝれた書状の思い入れたっぷりにみせかけて権八の芝鶴に渡すと、芝鶴もこれを受けて「なになに、飛札をもって申し入れ候…」と心得顔に読み出して、例の「白井床左衛門が伜…」のところでハッと思い入れをして、その手紙をかくします。

ところで、こんどは幸四郎が「マアおみせなさえやし」といって、その手紙を受け取ったところ、芝鶴はもともとヘラヘラ紙なので、思わず知らず手中で、くる〳〵とまるめこんでしまったのですから、受けとってみると屑籠の中にほうりこまれたような紙屑になってしまっていた。これではますます始末が悪いわけで、それをながながとした手紙であるかのようにみせるのに大汗をかいたとは、舞台後見もあったものです。

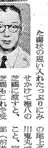
事は旧聞に属しますが、いまの尾上多賀之丞が若手時代、市川鬼丸で売り出している最中のこと、宮戸座で故人先代嵐芳三郎（前進座の芳三郎の父）の勘平、故尾上菊四郎の郷右衛門とともに、千崎彌五郎を勤めていた時、芝居が段段進んでいざ金包を出そうとして懐中に手を入れると、あるべき金包みがない。うや〳〵しく郷右衛門のところへよって「金包を忘れました」と早口でいうと、流石は老巧無比の菊四郎はウンとうなずいて、「懐中の鼻紙をまるめて出せ」と、とっさに教えてくれた。

「ハハッ…」といっている態をして、急いで両手を懐中に入れて鼻紙をまるめ、そのまま勘平の前に出しますと、芳三郎がふにおちない顔をしています。これまた尤もらしい顔で近づき小声で「兄貴、金包みを忘れたんだから頼む」といっているうちに丸めた紙が意地悪く風に吹かれて、フラフラと四、五寸客席の方へ飛び出した。芳三郎が慌ててそれを掴み「それあ御用心、金には…」とか なんとか かいいながら芝居をしているうちに、やっと後見が本物の金包みをそっと届けた。老練な多賀之丞にもこんな若き日の失敗談があるかと思うと微笑ましい次第です。

（舞鶴宗輔＝劇作家）



市川海老蔵　尾上多賀之丞

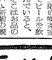


先代嵐芳三郎　中村芝鶴

はと笛

▽…俳優座「どれい狩り」のラクの晩に、久しぶりで新劇を見に来た池部良、どうやら香港仕入れらしいエリ元だけ赤と黒の線が入った白のポロシャツに白の半ズボンという服装で、ガール・フレンドも連れずに来ていたが…。

▽…三幕が終って十五分の休憩に二階の喫茶室でビールを飲んでいると、そこはお品のいゝ新劇の観客。余りワイワイ見に来たりはしないが、眼ざとく見つけた雑誌のカメラマンがフラッシュをたいたのにすっかりクサリ、開幕のベルが鳴って勘定を払いながら彼、ウエイトレスに向って「ボクもウエーになりたいよ」ウエーとは「どれい…」に出て来る人間そっくりの高等類猿人。



【写真は池部良】

名選都々逸

石井きんざ選

猫にゃ鰹節あいつにゃ女 爪をかくしたあの目つき　浦和・尾迫　道夫

負けず嫌いもそつくり似てる 坊やに手を焼く旅の留守　文京・木村いつ秋

新婚の妻を祀そうかその手に煙草 そつと輪に吹く天井へ　港・三上とんぼ

別に取りえの無い女房だが 子供にゃ優しいお母さん　練馬・?田　光泉

朝帰り格子開ければえんまの顔に 可愛い女房が見えて来る　江戸川・眞　佐彦

◇

あの世にあなたに行かれちゃ困る 汽車でも船でも旅はいや　選者

おしゃべり横丁



異常高温

おかげ様で、左ウチワで暮せます。

—ウチワ屋